

科目名	特別研究			担当教員	特別研究担当教員		
学年	情制専攻 1,2 年	学期	通年	履修条件	必修	単位数	4, 6
分野	専門	授業形式	実験	科目番号	08AI1_40010 08AI2_40010	単位区分	学修単位
学習目標	各特別研究のテーマに基づく高度な研究過程を遂行することによって、文献調査の方法、実験的、理論的解析法、評価法等を修得し、総合的な研究開発能力をつける。また、報告書・論文の作成を通じて研究成果をまとめる能力を、口頭発表を通じてプレゼンテーション能力を高める。						
進め方	2年間を通じて同一の研究テーマについて、各指導教官のもとで、研究計画を立て、それに基づいて研究を進めていく。研究計画、研究方法及び研究の途中結果の発表を行い、研究計画の修正も行なう。研究成果は、学会等で発表し、特別研究報告書にまとめる。						
履修要件							
学習内容	学習項目（時間数）			学習到達目標			
	各指導教官のもとで、個別のテーマについて研究を行う。(450)  【特別研究のテーマ例】 1. 遺伝的アルゴリズムを用いた帰納的学習による雑談システムの実現 2. デジタル表示計測器の測定値自動読み取りプログラムの開発 3. 仮想彫刻システムのためのワイヤーによる空間位置センサーの試作 4. 英語学習システム作成のための TOEIC 研究 5. マルチエージェント実験システムの開発 6. 重力レンズ効果のCGにおける輝度補正 7. 生体インピーダンス軌跡測定システムの開発 8. マルチスペクトル画像を用いた不可視領域の可視化 9. 二足歩行ロボットの制御に関する研究 10. ローカルiアプリサーバ支援ツールの作成			指導教員による指導記録も含む研究ノートを継続的に作成しながら、次のような研究に必要な能力をつける。 ・研究計画を立案できる能力 E1:1-3 ・研究に関する基礎知識を身につけ、研究に応用できる能力をつける。 D2:1-4 ・指導教員とコミュニケーションを取りながら研究を遂行できる能力、 B1:1-4, B2:1-3, B3:1,2 ・実験的、理論的解析法、評価法、自ら学ぶ姿勢を修得する。 C1:1-5, D5:1-3 ・必要に応じて研究計画を改善できる能力、 E1:1-4 ・問題発見や解決方法のアイデアの証拠を残し、研究過程で生じた問題を解決する能力、 E5:1,2 ・継続的に研究を行う能力 E6:1-3  研究発表を通じて、得られた研究成果を整理して正しく明確に伝える能力を獲得する。 B2:1,2, C4:1-8, E1:1-3  特別研究論文の作成を通じて、情報機器を活用して報告書や資料を作成する能力をつける。 C2:1-2, C3:1-4			
評価方法	特別研究に対する取り組み状況、特別研究報告書および校内の発表会での発表等をもとに総合的に評価する。						
関連科目	研究テーマごとに異なる。						
教材	指導教官が個別に用意する。						
備考	特になし						